

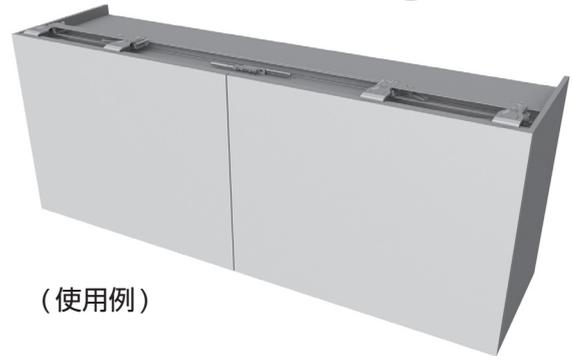


このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

キッチンの吊戸棚に最適で、開けるときも閉めるときも扉がゆっくりと静かに納まる、小型のフラット扉システムです。

- 一般的な引き違い扉とは異なり、閉めた扉がフラットに納まるため、段差ができません。
- 扉はかぶせ仕様で、左右どちらの扉も1枚ずつ開閉できます。連続するキャビネットや吊戸棚を設置する際に、開き扉を区別せずに扉のデザインを統一できます。



(使用例)

仕様

扉質量	20 kg 以下 (扉 1 枚あたり)
扉厚	18 ~ 45 mm (ハンドル含む)
寸法	キャビネット内幅 1164、1464、1764 mm、扉高さ 1200 mm 以下

正しく安全に施工していただくために

図記号の意味

警告 注意	禁止	厳守
----------	----	----

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

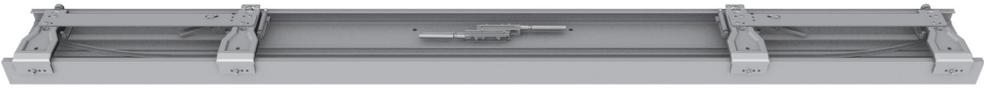
注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ❗ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 本製品は家具を構成する為の部品です。施工後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認いただくと共に、使用者へ家具を安全に使用するための注意喚起もしてください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずが上レールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください)。

部品一覧

キャビネット内幅の違いにより3種類(右表)の部品セットがあります。

部品セット名	注文コード	品番
部品セット(キャビネット内幅1164)	250-022-839	BSS-S-120-NDA
部品セット(キャビネット内幅1464)	250-022-840	BSS-S-150-NDA
部品セット(キャビネット内幅1764)	250-022-841	BSS-S-180-NDA

No.	部品名称	数量
①	上レールユニット 	1
②	下ガイドレール 	1
③	カムシャフト 	2

No.	部品名称	数量
④	扉取付ブラケット A (上下左右調整機能付)  識別ピン	2
⑤	扉取付ブラケット B (上下調整機能付) 	2
⑥	上用カム(左右)  左上用 右上用	1
⑦	下用カム(左右)  左下用 右下用	1
⑧	バンパー 	1袋
⑨	六角レンチ 呼び 2.5 	1
⑩	六角レンチ 呼び 3 	1

使う工具と準備していただくもの



十字穴付皿タッピンねじ4×16……………26本
十字穴付皿タッピンねじ4×30……………2本



⊕ ドライバー No.2



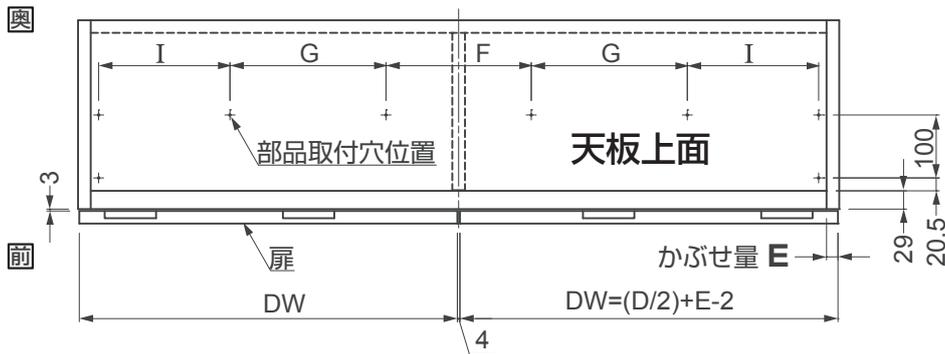
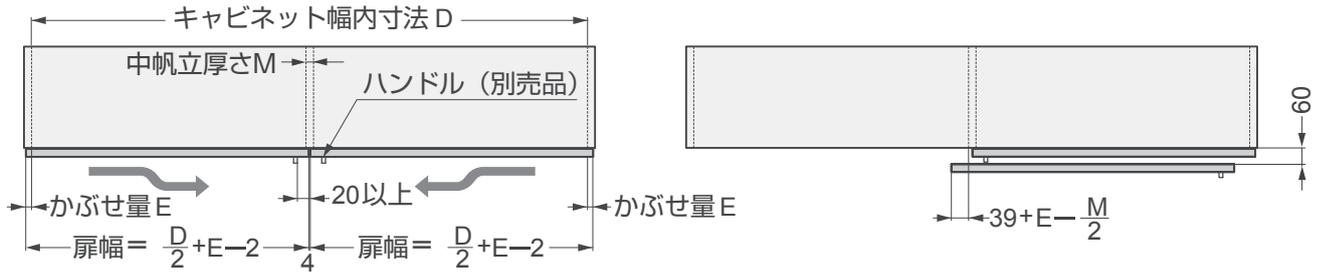
水平器



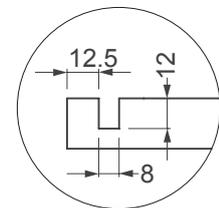
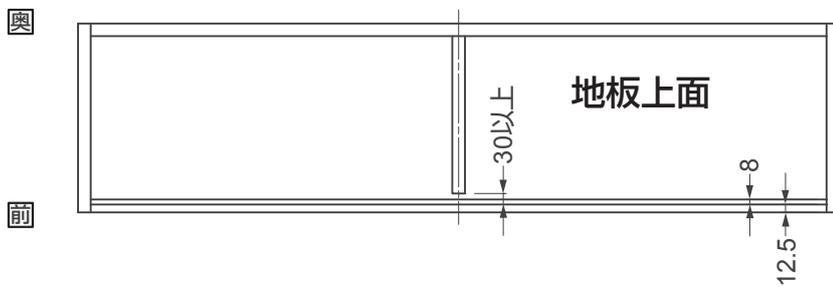
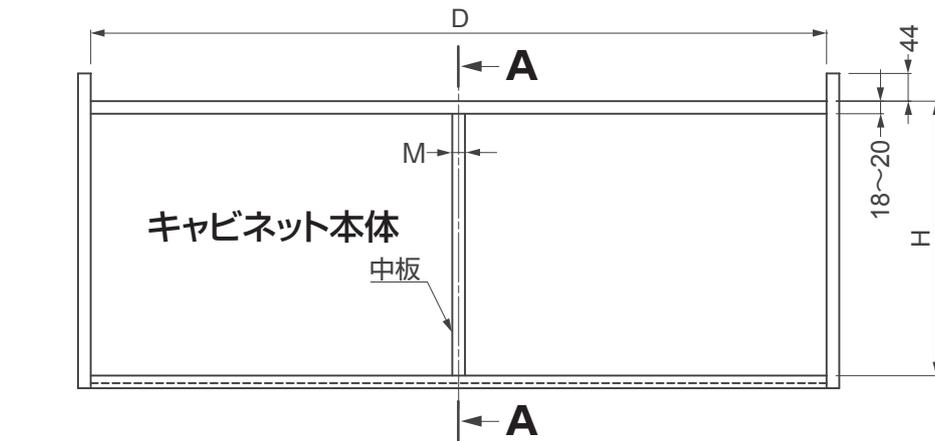
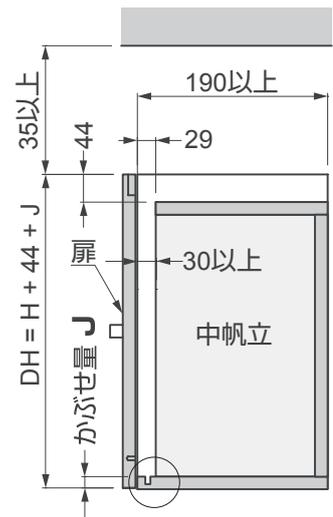
金属用のこぎり

キャビネット加工図

取付穴の水平方向の寸法は、キャビネットの中心が基準です。



キャビネット A-A断面



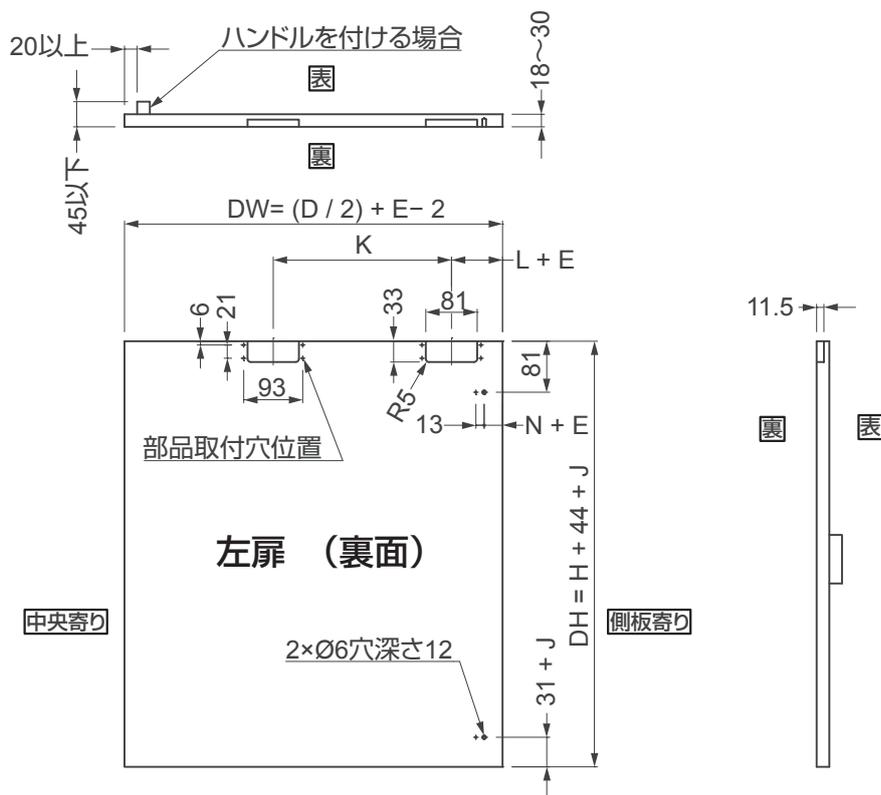
下ガイドレール用溝加工図

品番	D	E	F	G	I	J	DH
BSS-S-120-NDA	1164	25	229	246	207	任意設定	1200
BSS-S-150-NDA	1464	以下	291	291	283		以下
BSS-S-180-NDA	1764		351	347	347		

扉加工図

下図は左扉を示します。

右扉はこの図と対称形です。扉の左右は、キャビネットの前に立って向かって左側を「左」、向かって右側を「右」としています。

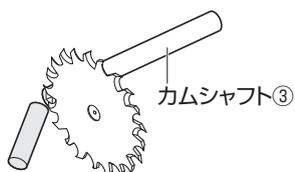
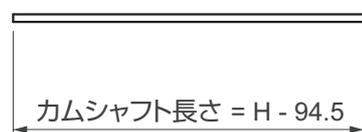


品番	K	L	N	扉質量	扉厚
BSS-S-120-NDA	205	66.5	15	20kg 以下 /1枚	18 ~ 30
BSS-S-150-NDA	281	64.5	13		
BSS-S-180-NDA	356	64.5	13		

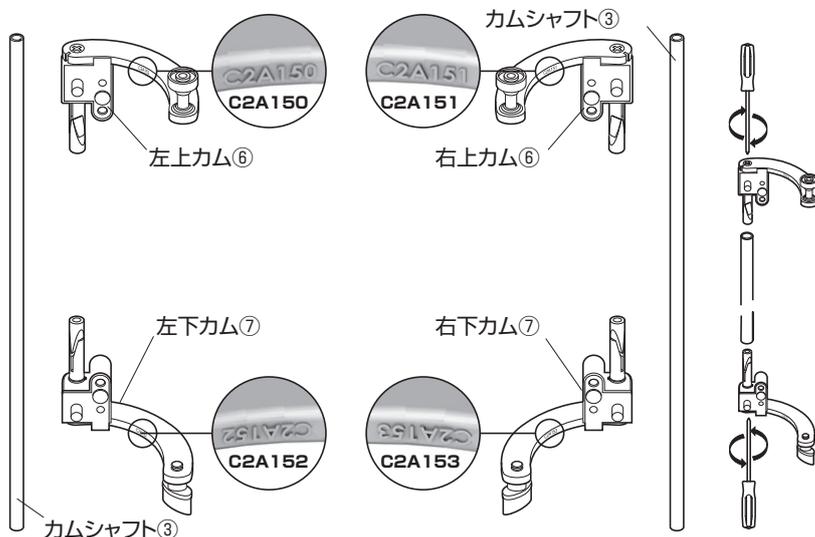
E、H、DH、Jについては、P.3の図を参照願います。

カムシャフト③の加工および組み立て

- ・カムシャフトの長さは、P.3のキャビネット加工図のH寸法から94.5を引いた長さです。
- ・カムと、カムシャフトを付属ねじ（カムに付属）で組み立ててください。



カエリを除去します。



施工手順

- ・組立、設置の前に、設置場所のスペースを確認してください。
- ・キャビネット、扉にはあらかじめ下穴、掘込加工をしておきます。

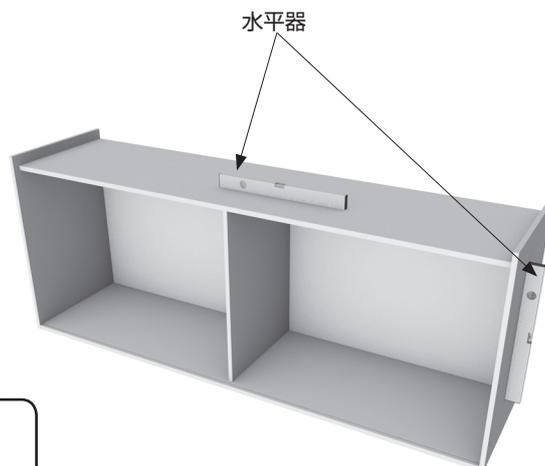
① キャビネットの水平・鉛直および木部寸法の確認

- ・キャビネット、扉の寸法はP.3、P.4の「キャビネット加工図、扉加工図」を参考にしてください。

⚠ 注意

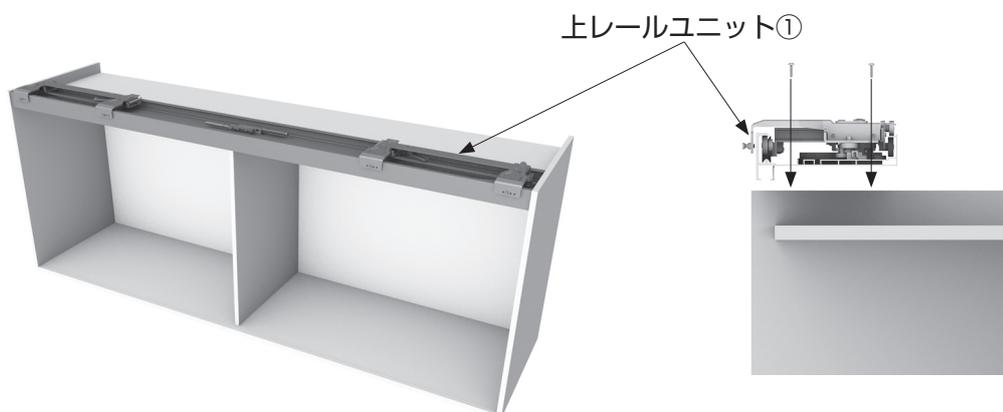
キャビネットの水平・鉛直が出ていないと、レールユニットは正常に動作しません。

キャビネットは必ず、水平・鉛直になるよう設置してください

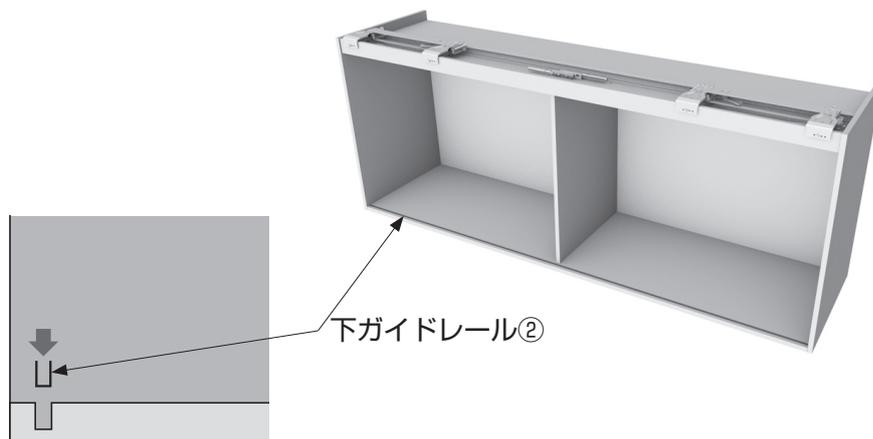


② 上レールユニット①、下ガイドレール②の取り付け

- 【1】キャビネット天面に、上レールユニットを十字穴付皿タッピンねじ 4 × 16(別途)で取り付けます。



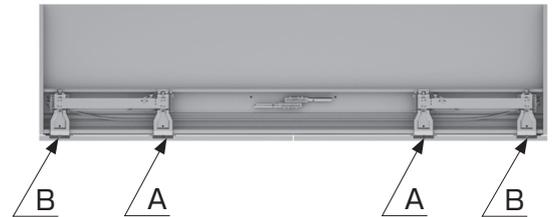
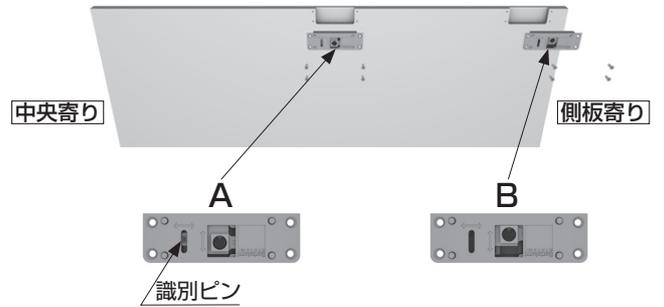
- 【2】キャビネット地板の溝に、下ガイドレールを押し込みます。



3 扉取付ブラケット④、⑤を扉の上部に取り付ける

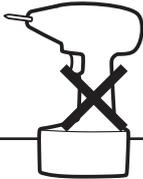
【1】扉の掘り込み部に、扉取付ブラケットA④、B⑤を取り付けてください。

【2】扉取付ブラケットは、皿タッピンねじ4×16（別途ご用意ください）で扉と締結してください。



⚠ 注意

扉ブラケットA、Bの取付位置を間違えないでください

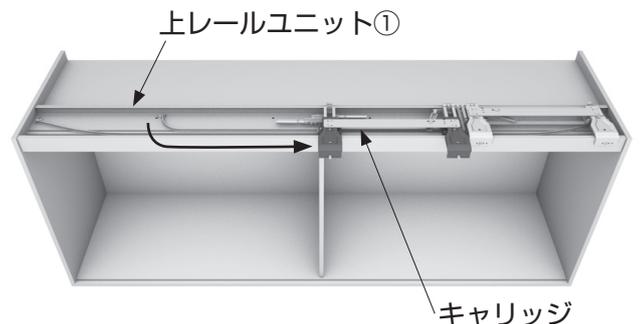


⚠ 注意

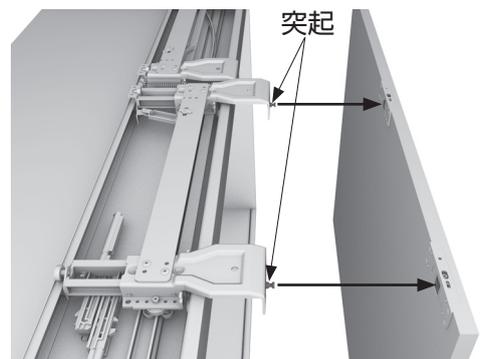
電動ドライバー、インパクトドライバーなどによる締め過ぎは、製品の破壊や変形のおそれがあります。手回しのドライバーを使用してください

4 扉の吊り込み

【1】扉を吊り込む前に、上レールユニット①のキャリッジを手前に引き出してください。



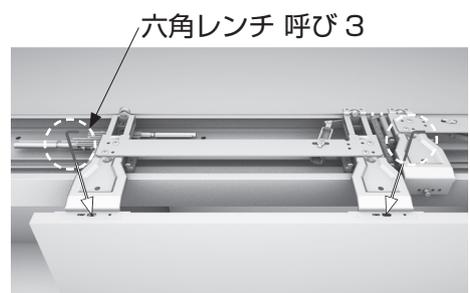
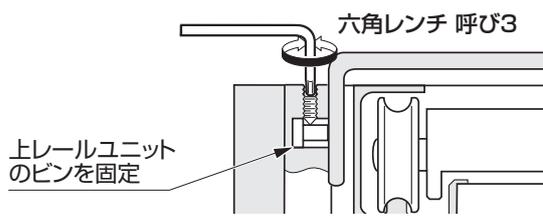
【2】3で取り付けた扉取付ブラケットA、Bの各中央の穴に上レールユニット①のキャリッジ突起部を差し込みます。



⚠ 注意

扉の吊り込みは、必ず2人1組で作業してください

扉をセットしたら、扉取付ブラケットA、Bの上部中央の穴に、六角レンチ呼び3を差し込み、扉をしっかり固定します。

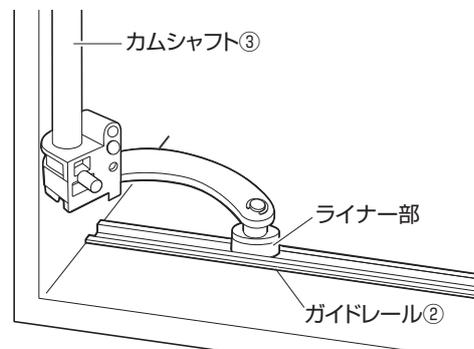
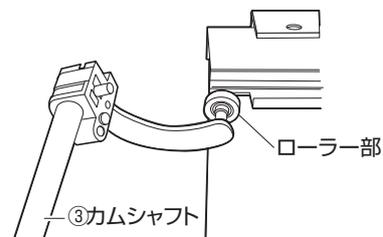


もう一枚の扉も同様に吊り込みます

5 カムシャフトを上レールユニットと下ガイドレールに差し込む

【1】カムシャフトを斜めにして上レールユニットの溝に差し込んだ後、下側をガイドレールの溝に入れます。

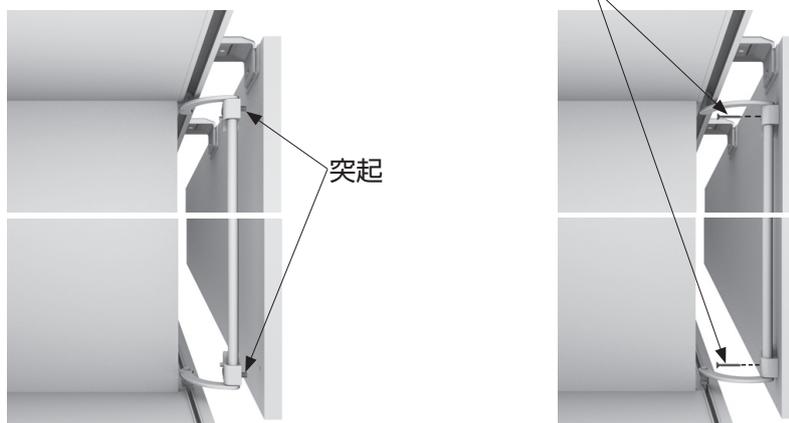
【2】反対側も同様に組み込みます。



6 左右カムシャフトの扉への取り付け

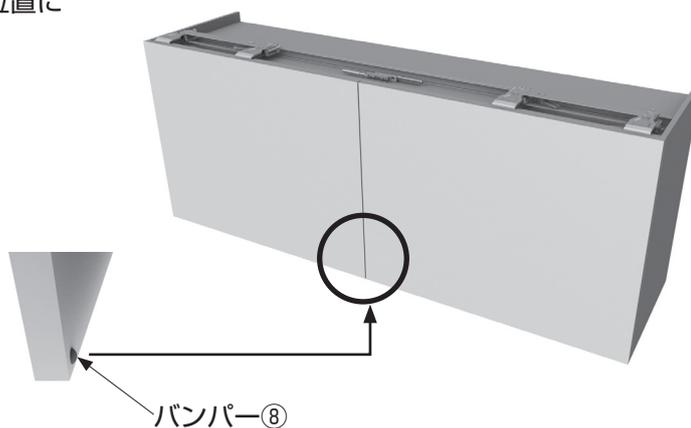
扉の裏側の穴にカムの突起を差し込み、十字穴付皿タッピンねじ 4 × 30(別途)でカムシャフトを固定します。

十字穴付皿タッピンねじ 4 × 30



7 バンパーの取り付け

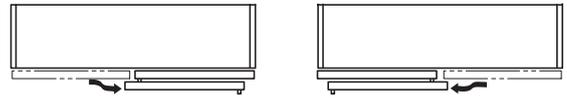
扉を操作し、扉とキャビネットが干渉する位置にバンパーを取り付けます。



8 扉の動作確認

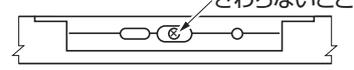
[1] 左右の扉とも手前に引き出しながら開き、それぞれスムーズに開閉するか確認してください。
この時、扉の閉じ際と開き際に、ダンパーが働いて扉がゆっくり引き込まれるかも確認してください。

[2] 扉がスムーズに開閉しない場合は、下の手順に従って扉を調整してください。



注意

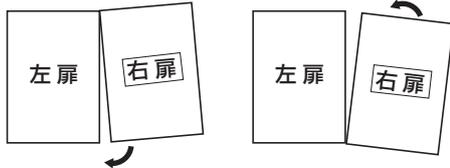
扉取付ブラケットA、扉取付ブラケットBの中央のねじは扉取付用です。調整には使用しません。さわらないでください。



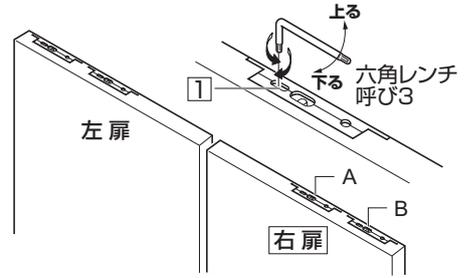
扉の調整方法

六角レンチ 呼び3 を使用し調整します。

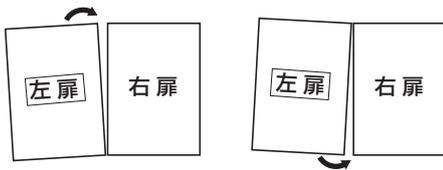
右扉の傾き調整



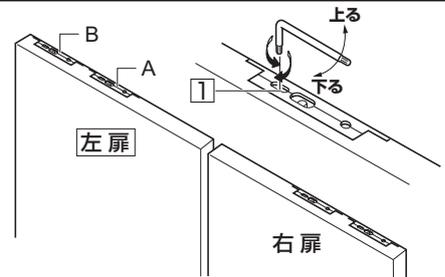
右側の扉取付ブラケットA、Bの①のねじで調整します。



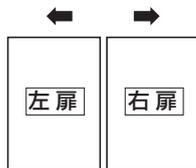
左扉の傾き調整



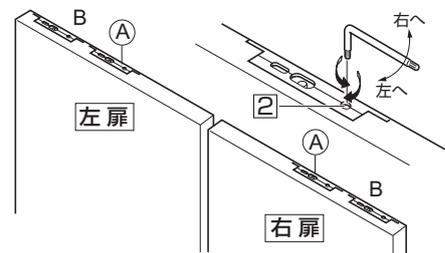
右側の扉取付ブラケットA、Bの①のねじで調整します。



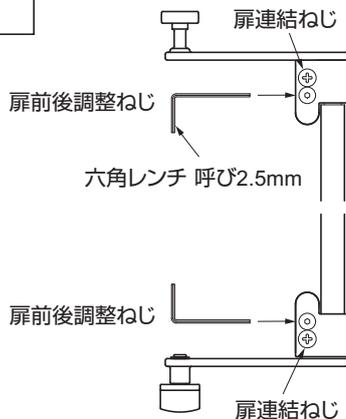
扉の横方向（隙間調整）



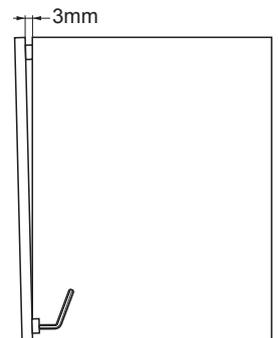
右側の扉取付ブラケットA、左扉取付ブラケットAの②のねじで調整します。



扉の前後調整



〔例〕



上下の扉前後調整ねじをまわし、扉とキャビネットの隙間が3 mm 程度になるように調整します。

① ねじの緩みなど異常がないか、定期的に点検を行ってください。緩みが合った場合は増し締めしてください。



* 5 0 2 9 C T M P G 0 8 . 1 *

上記は、製品管理用のバーコードです。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせください。

電話番号 03 (3864) 1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン 金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
https://www.sugatsune.co.jp/ 2019.02 0625-7